

記事を読んで、問いに答えましょう。

解答例

2021年9月19日朝刊

パリ凱旋門を布で梱包



青みを帯びた銀色の布で梱包されたパリの凱旋門。米現代美術家の故クリストさん夫妻の遺作となる作品の展示が始まった＝18日（共同）

【パリ共同】パリのシンボル、凱旋（がいせん）門がそのままどこかへ運び出されるかのように青みを帯びた銀色の布で梱包（こんぼう）された。米現代美術家の故クリストさん（1935～2020年）夫妻の遺作となる作品の展示が18日始まった。10月3日まで。

構想60年 現代美術家夫妻の遺作

5～2009年）と共に活動し、建物や景観を布やロープで包んだり覆ったりする「梱包芸術」で知られた。夫妻はパリで暮らしていた1961年に凱旋門梱包を最初に構想したが、生前に実現できなかった。使用した布は再利用可能なポリプロピレン製で計約2万5千平方メートルに及ぶ。約1400万円（約18億円）に上る総費用は全て夫妻側が拠出。クリストさんのおい

が監督を担った。

- ①「凱旋門」は何と読みますか。ひらがなで書きましょう。（ **がいせんもん** ）
- ②パリのシンボルとなっている、この「凱旋門」がある国はどこですか。（ **フランス** ）
- ③「凱旋門」を布で梱包したのは何のためですか。
（ **（例）米現代美術家の故クリストさんの遺作となる作品（の展示）のため。** ）
- ④「梱包芸術」とはどのようなものですか。記事からわかることを30字以内で書きましょう（句読点を含みません）。

(例)	建	築	や	景	観	を	布	や	ロ	ー	プ	で	包	ん	だ
	り	覆	っ	た	り	す	る	芸	術	。					

年 組 名前